

ドラッグディスカバリーセンター 共用研究機器の利用について (5/7～制限レベル変更まで)

- ✓ 共用研究機器の利用を再開します。ただし臨床系研究室所属者(4/14研究科長通知のカテゴリーB)及び学外利用者の方は引き続き利用できません。(イノベーションハブ京都入居企業は利用可能です。)
- ✓ 臨床系研究室所属者(4/14研究科長通知のカテゴリーB)については解除通知が来るまで利用できません。
- ✓ 機器利用は通常の開室時間内(9:30-17:00)に限ります。時間外利用はできません。
- ✓ 総合解剖センター棟入口は通常通り開錠しています。医薬系総合研究棟入口の施錠は薬学研究科の方針に則ります。スタッフによる解錠は行いませんのでご注意ください。
- ✓ 化合物利用に関し、事前相談はメール及びZoom会議で行います。化合物プレートの配布も再開します。受け渡し方法はその際連絡します。

感染を防ぐために

- ◇ コーチング等で必要な場合を除き、原則一人での利用をお願いします。
- ◇ 必ずマスクを着用してください。
- ◇ 利用前・利用後の機器前のエタノール清拭を行ってください。

